

別記様式（第4条関係）

会議録

会議の名称	第24回加東市地域公共交通活性化協議会
開催日時	令和3年10月28日（木）午後2時から午後4時まで
開催場所	加東市役所 2階 201会議室
議長の氏名（会長 兒山 真也）	
出席及び欠席委員の氏名	
＜出席委員＞	
・石田 和伸	・川又 淑史（代理）
・西村 滋	・竹内 宏（代理）
・宇高 昌利	・森 秀樹
・松尾 美智子	・山本 保
・中村 勇	・吉田 伊佐見
・大畑 敏之	・小林 勝成
・江指 真祐	・田淵 弘樹
・田中 隆文	・石原 敬三
・丸山 正人	・田原 孝幸
・水田 節男	・白井 孝之
・阿江 孝仁	・大西 祥隆
＜欠席委員＞	
・小幡 修司	・大久保 信三
・谷上 泰生	
オブザーバーとして出席した者の職氏名	
・兵庫県県土整備部県土企画局交通政策課 奥藤 秀樹	
出席した事務局職員の氏名及びその職名	
・まちづくり政策部企画政策課長 下岡 正裕	・まちづくり政策部企画政策課副課長 高田 篤
・まちづくり政策部企画政策課係長 鷹尾 有紀	・まちづくり政策部企画政策課主査 藤崎 純平
1 議題等	
・市内一律運賃制度について	
・加東市地域公共交通計画の素案について	
2 資料名	
・市内一律運賃制度について（資料No. 1）	
・加東市地域公共交通計画（骨子/概要案）（資料No. 2-1）	
・具体的な施策案（案）（資料No. 2-2）	
・「加東市民の交通行動に関するアンケート調査」の結果について（参考資料1）	
・「計画の数値目標」及び「将来の地域公共交通ネットワークのイメージ」（参考資料2）	

令和3年12月14日

会長 兒山真也

副会長 石田和伸

(別紙) 第24回加東市地域公共交通活性化協議会・会議の経過

発言者	会議の経過 / 発言内容
	<p>1 開会</p>
	<p>2 議事</p>
	<p>(1) 市内一律運賃制度について (資料No. 1)</p>
	<p>事務局から説明</p>
	<p>【質疑応答等】</p>
委員	<p>この制度によって発生する市の負担額はどの程度になりますか。</p>
事務局	<p>コロナ禍で利用者が減少する前の令和元年度の利用者数に基づいて試算し、年間300～350万円の負担額になると想定しています。</p>
委員	<p>ICOCAカードなど、NicoPaカード以外の交通系ICカードでは、この制度は適用されないのでしょうか。</p>
事務局	<p>神姫バスのシステムを用いるため、NicoPaカードのみの対応となります。</p>
委員	<p>将来的に他の交通系ICカードでも制度が適用されるよう、検討をお願いします。</p>
委員	<p>神姫バスのシステムを利用するためのシステム改修で、1,000万円を超える費用となっており、他のカードを利用するためには、さらに莫大な費用が必要になります。今の時点で、早急な実現は難しいものの、今後、研究していく必要があると考えています。</p>
議長	<p>運賃の変更にあたり、制度上、社市街地乗合タクシーと自家用有償旅客運送については、本協議会において運賃変更の承認をいただく必要があります。路線バスの運賃変更については、承認は不要です。</p>
	<p>それでは、採決に入ります。市内一律運賃制度について、社市街地乗合タクシー及び自家用有償旅客運送の運賃の変更について、ご承認いただけますか。</p>
委員	<p>[異議なし]</p>
議長	<p>異議がないので、本件については承認といたします。</p>
	<p>(2) 加東市地域公共交通計画の素案について</p>
	<p>事務局から説明</p>
	<p>【質疑応答等】</p>
委員	<p>これまで自家用車で移動していた方々が、路線バスなどの公共交通を利用していただけなのか、調査等の報告をいただけますか。</p>
委員	<p>この地域では自家用車が最も利用されており、地域公共交通の利用者は年々</p>

	<p>減少しています。そうした中で、地域公共交通を利用していただくために、モビリティ・マネジメントも必要になってきますが、免許を返納される高齢者でも利用しやすいよう、地域の実情に応じた様々な移動手段を活用することで、公共交通ネットワークを形成していく必要があると考えています。また、市内一律運賃制度を導入する目的の1つとして、公共交通機関を利用するきっかけづくりということもあります。</p> <p>地域公共交通の課題に対しては、タクシーや路線バス、鉄道が、単独で解決する問題ではなく、それぞれが補完しあいながら、市民が利用しやすいものにしていくために取り組んでいく必要があります。現状は厳しい状況ですが、情報発信をしていくことも大切であると考えています。</p>
委員	<p>これまでにドアツードアで移動していた方が、運行本数の少ない公共交通を利用するのでしょうか。回り道ではなく、直接目的地に行きたいという方が多いと思われます。人口約4万人の中で、交通弱者というのは限られており、そういった方達が定時定路線の公共交通を利用することは難しいのではないのでしょうか。</p>
委員	<p>市民の想いに寄り添うことは、非常に大事です。一方で、市民の意識を変えていくことも重要だと考えています。施策を進めていく中で何が大切なのか明確になるものと考えています。</p>
議長	<p>公共交通の検討においては、定時定路線が基本としてあり、そのうえで、定時定路線が難しい場合に、デマンド型等のドアツードアの移動手段を検討するものと考えています。</p>
委員	<p>交通不便地域における交通手段の検討について、乗合タクシーや自家用有償旅客運送の拡大について記載がありますが、乗合タクシーや自家用有償旅客運送だけではなく、コミュニティバスなども含めた広い視野で考えるべきだと思います。整理の仕方として、地域の実情に応じた移動手段の確保として、コミュニティバスや乗合タクシー、その次に自家用有償旅客運送を考えるのが検討の順序になるかと思います。</p> <p>また、数値目標については、路線バスや高速バスだけでなく、乗合タクシーや自家用有償旅客運送を含めた、すべての乗降者数の方が目標として望ましいと考えています。</p>
事務局	<p>乗合タクシー、自家用有償旅客運送の拡大についてはバス事業者等と協議をしながら検討をしてきたいと考えています。また、新たな公共交通の導入については、施策4の「地域の実情に応じた新たな移動手段の確保」で記載しております。</p> <p>また、数値目標の「交通結節点における乗降者数」については、全ての公共交通の乗降者数を把握できるかを含め、検討させていただきます。</p>
委員	<p>乗合タクシー、自家用有償旅客運送の拡大や、新たな公共交通の導入については、地域ごとに適切な公共交通を設けるといことがわかるよう記載し、計画を読まれる市民の方が、自家用有償旅客運送を最初に検討すればよいという誤解を招かないようにしていただければと思います。</p>
委員	<p>施策5「観光地への移動手段の検討」について、費用対効果のことを考えると、土日のみの運行や、観光シーズンのみの運行にさせていただくことも検</p>

	<p>討いただければと思います。</p> <p>次に、施策11「利用しやすい料金体系の構築」について、NicoPaカードの普及のためには、利点を明確にし、利用者がどのようなサービスを受けることができるのかを強調して、窓口で取り扱っていただければと思います。また、地域のコミュニティセンター等への臨時出張でNicoPaカードが購入できるよう検討いただければと思います。</p> <p>最後に施策12「商業施設等と連携した取組」について、加東市では運転免許返納者のメリットが乏しいのが現状です。運転免許返納者に対して、商業施設の商品券や、施設を利用する際の割引など、特典を受けられる制度を設けていただければと思います。</p>
事務局	<p>施策5「観光地への移動手段の検討」については、ご意見をいただいた土日での運行や、観光に特化した移動手段の検討を進め、観光地への移動手段の確保に取り組んでいきたいと考えています。</p> <p>次に、施策11「利用しやすい料金体系の構築」について、NicoPaカードを利用できる環境を整備し、市民の方が様々な場所でNicoPaカードを購入することができるよう、神姫バスや各施設と協議しながら利用促進に取り組んでいきたいと考えています。</p> <p>最後に、運転免許返納者へのメリットについての意見をいただきました。現在では、運転免許返納者も福祉タクシー券の交付対象としていますが、公共交通の利用促進のため、商業施設等とも協議をしながら、施策12「商業施設等と連携した取組」に掲げる取組内容の実現に向けて取り組んでいきたいと考えています。</p>
議長	NicoPaカードの取扱い窓口は常設と短期間のどちらでお考えでしょうか。
事務局	市役所では常設を考えています。商業施設においては、現在、やしろショッピングパークBioで常設が可能か調整をしています。
議長	NicoPaカードを購入する際に、手数料はかかるのでしょうか。郵送での発行は可能でしょうか。
事務局	手数料はかかりませんが、デジポットという預り金が必要ですので、郵送での発行は難しいです。
委員	運転免許返納者への福祉タクシー券交付について、何枚程度交付されるのでしょうか。
委員	申請方式をとっており、平成28年度で31名の方が申請されています。高齢者、障がい者に関わらず、500円券を30枚、年に1回発行しています。現在は1回当たりの利用につき、5枚を上限としています。
委員	<p>これまでの会議内容を加味して計画を作成していただいているようで、「現状と課題」「取組内容」には満足しています。ただ、NicoPaカードに関する情報発信をより行っていくことが必要です。</p> <p>また、計画とは別で結構ですので、加東市でもSDGsを推進していく旨を示す必要があると考えています。</p>
議長	SDGsの記載について、いかがでしょうか。

委員	<p>NicoPaカードについては予算や議会との関係はあるものの、早い段階で周知をしていきたいと思います。</p> <p>SDGsについては施策16「モビリティ・マネジメントの継続実施」になるかと思いますが、書き込みは難しいかと思いますが、しかし、「市民の意識改革」については取り組むべき課題であるため、研究を続けていきたいと考えています。</p>
委員	<p>先程の福祉タクシー券の関係で、運転免許返納者数は令和2年で37名となっています。また、福祉タクシー券の交付要件は、65歳以上の運転免許の返納した方のうち、市民税の所得割が非課税の方に限定されます。</p>
議長	<p>現状では、運転免許返納者の一部の方にのみにメリットがある形になっているため、運転免許返納者への制度について、引き続きご検討いただければと思います。</p>
委員	<p>施策9「鉄道・高速バスによる広域へのアクセス性の向上」で、早朝・夜間における運行本数の増便について記載されています。鉄道事業者としては、協議することは可能ですが、現在の経営状況から増便は難しいというのが現状です。</p>
事務局	<p>本計画は令和4年度から5年間の計画です。公共交通がより便利になるよう取り組みをしていくうえで、増便の実現に向けて協議をさせていただきたいという思いで記載しています。</p>
委員	<p>運転免許返納者が令和2年度で37名ということであれば、タクシー券の累積の配布数は何人分になるのでしょうか。</p>
委員	<p>毎年申請いただくことになるため、年によって大きな変動はなく、毎年約30～40名程度の方が申請しています。新たに申請された人数ということではありません。</p>
委員	<p>NicoPaカードは加東市内限定のカードとなるのでしょうか。また、障がい者料金を適用するためには、障がい者用のカードがあるのでしょうか。</p>
委員	<p>NicoPaカードは通常のカードを利用いただくことになり、加東市内限定というものではありません。</p>
委員	<p>障がい者については機械で区別するということですか。</p>
委員	<p>そのとおりです。停留所ごとにコードナンバーがあり、加東市内の停留所から加東市内の停留所に降りられた方について、自動的に判断され、一律運賃が適用されます。</p>
委員	<p>障がい者であることを証明するための登録は、NicoPaカードを購入する時点で手続きが必要ということですか。</p>
委員	<p>障がい者用のNicoPaカードがあり、購入手続きはこれまでと同じです。</p>

委員	NicoPaカードを使っていない人だと制度の内容が分かりにくい部分がありますので、利用者がイメージしやすいように広報をしていただければと思います。また、福祉タクシー券制度については、運転免許返納者が利用しやすくなる取組が必要かと思います。
委員	福祉タクシー券制度の目的は、外出機会を増やすことにあります。あまり歩けない方にとって、福祉タクシーの利用は必要だと考えていますが、健康で歩ける方であれば、公共交通機関を使っていただくことも健康には良いかと思います。
事務局	運転免許返納者に限ったものではありませんが、市内一律運賃制度を令和4年度から導入することで、市内の移動については一律100円となり、料金面においては大きな支援になると考えています。一方で、この制度を十分に利用してもらうためには、路線や便数を充実させる必要がありますので、引き続き取り組んでいきたいと考えています。
議長	福祉タクシー券制度の目的が外出機会の確保ということでしたが、福祉タクシーの利用回数はどのようになっていますか。
委員	平成29年から1回当たりの利用を5枚に制限しましたが、その年においては、前年度に比べて約10ポイント利用回数が増えました。ただ平成29年以降は使用枚数、使用回数ともに減少傾向にあります。
議長	枚数を制限した時に一時的に回数が増えたということで、一定の効果はあったものと言えます。
委員	平成28年以降、利用率も含め毎年減少しているのであれば、1回の利用枚数の制限で、福祉タクシー券が使いにくい、ということではないのでしょうか。
委員	使いにくいという分析はできていませんが、利用回数については、平成29年度以降、徐々に下がっているものの、極端に減っているわけではありません。また、平成29年度と平成30年度においては、1回の利用が1,000円台の利用回数・利用者数は増えています。ただし、自家用車の運転や家族の送迎が大きくなっており、利用率としては減少傾向にあります。
議長	利用率低下は、使いにくさを反映していると言えますが、福祉タクシー券制度は、外出機会を増やすということが大きな目的ですので、その点においては使用枚数を制限したことについて、効果があったと理解してよいと思います。
委員	他の市町でもそうですが、商業施設が比較的近くにある中心市街地の住民はタクシーを安く利用できますが、遠くなると費用が掛かり、1回の使用枚数が決まっている福祉タクシー券は使いにくく、利用率が下がるということが繰り返されているように感じます。交通弱者が利用したいときに利用できるような工夫が必要かと思います。
委員	基本方針について「暮らしを支え、交流を促進し、地域とともに守り育てる、持続可能な地域公共交通」ということで、現行の地域公共交通網形成計

	<p>画を踏襲していることを示していると思います。</p> <p>計画の位置づけで、関連計画に「第2次加東市総合戦略」「加東市都市計画マスタープラン」、それに「第3次加東市地域福祉計画」が加わっていますが、現行計画にある「かとう未来総合戦略」や「公共施設適正化計画」が記載されていないことについて、考えをお聞きかせください。</p> <p>もう1点、待合施設の改善が、どの施策に該当するのか教えてください。</p> <p>数値目標については、非常に前向きな設定をされていますので、是非この方向性で進めていただければと思います。</p>
事務局	<p>計画の位置づけについて、関連計画の一部抜粋として「第2次加東市総合戦略」「加東市都市計画マスタープラン」「第3次加東市地域福祉計画」を骨子に挙げています。「かとう未来総合戦略」については、現行は「第2次加東市総合戦略」となっています。「公共施設適正化計画」は関連計画ですので、冊子にする際に、関連計画をどこまで記載するかについては、市で検討させていただきます。</p> <p>また、待合環境の改善については、施策7「交通結節点の利用環境の向上」に記載しており、引き続き取り組んでいきたいと考えています。</p>
オブザーバー	<p>現行計画では、バリアフリー化の推進についての項目がありましたが、今回はバリアフリー化が進み、特段考慮しなくて良い、という判断で項目がなくなっているのでしょうか。</p> <p>また、数値目標の「地域公共交通の利用者数」について、新型コロナウイルス感染症の影響前の数値を基準としていますが、記載されている期間には新型コロナウイルス感染症の影響を受けた期間が含まれていますので、基準の期間について再度ご検討いただければと思います。</p> <p>最後に、施策8「バスロケーションシステム等を活用した利便性の向上」について、県でもオープンデータ化を進めていますので、同様に取り組んでいただければと思います。一方で、加東市の自家用有償旅客運送は利用者が限定されていたと思います。オープンデータ化をすることで、かえって混乱するのではないかと思います。施策として進めるべきか、考えをお聞かせください。</p>
事務局	<p>市内を運行する車両や、新たに設置するバスターミナルについては、バリアフリーに対応したものとなっており、バリアフリー化は進んでいるものと認識しているため、新しい計画では、施策の1つとして掲載はしていませんが、施策7「交通結節点の利用環境の向上」で記載しているように、バリアフリー化が必要な場所においては、適宜取り組んでいきたいと考えています。</p> <p>2点目の数値目標については、いただいたご意見を参考に、再度、協議・検討を行います。</p> <p>3点目の自家用有償旅客運送のオープンデータ化については、利用者が限定されていますので、Google等での検索機能の利用は難しいと考えています。一方で、今後、あらゆるアプリ等の活用において、利用者を限定した検索ができる機能が利用できるようになる可能性もありますので、自家用有償旅客運送の改善に向けた取組ということで計画に盛り込んでいます。</p>
オブザーバー	<p>オープンデータ化については、注意書きを表示させるなど、条件によっては利用可能かと思いますので、ご検討いただければと思います。</p>
事務局	<p>様々なご意見ありがとうございました。引き続き、事務局で内容を精査し</p>

	<p>ていき、次回12月の公共交通活性化協議会では、修正箇所がわかる形でお示しさせていただきます。</p>
議長	<p>本日、皆さまから頂いたご意見を踏まえて修正を行っていくこととなります。この方向で、加東市地域公共交通計画の策定を進めてよろしいでしょうか。</p>
委員	<p style="text-align: center;">〔異議なし〕</p>
議長	<p>ありがとうございます。以上で本日の議事は終了となります。</p>
事務局	<p>3 その他 次回、第25回協議会の開催時期は12月を予定しております。</p> <p>4 閉会</p>